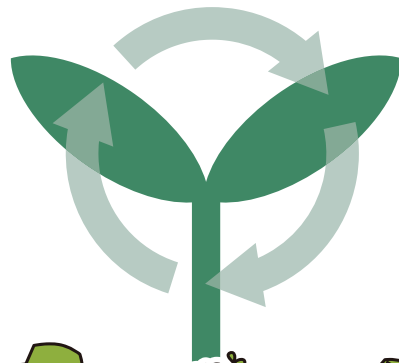




有限会社タナベ 会社案内

CORPORATION GUIDE



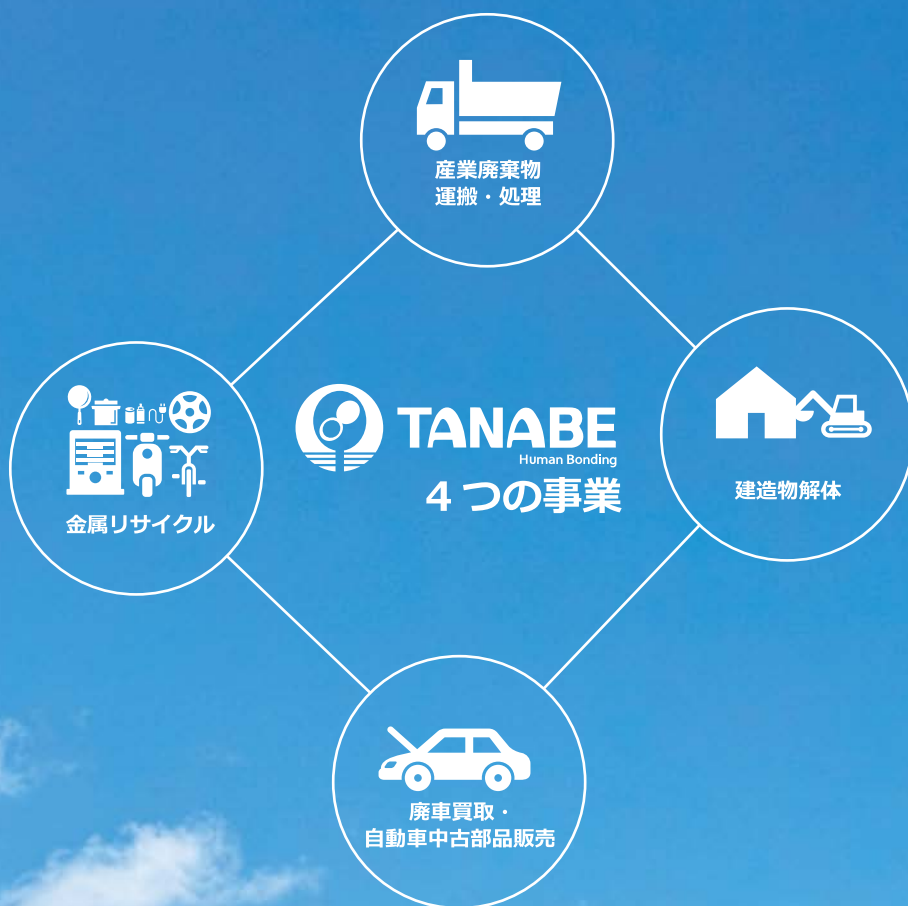
資源を未来へ繋げる。

環境とお財布に優しい、 循環型社会を推進します。

私たちは、十勝帯広の廃棄物リサイクル業者です。

ゴミとして捨てられていたものを資源として買い取ります。

4つの事業を中心に、産業廃棄物の資源化や省エネルギーなど、循環型社会を目標として、環境問題に貢献します。



有限会社 タナベ

お客様専用駐車場

トラック
乗用車
専用
車庫

代表挨拶

誠実をモットーに

業界が発展途上国への輸出依存をしていますが、「雑品スクラップ」の規制強化などを盛り込んだ改正パーゼル法が2018年10月1日から施行されました。

タナベも環境に関わる仕事に従事している企業として「3Rの原則」を基に、鉄・非鉄スクラップ卸売業・自動車解体業・産業廃棄物処理業・家屋解体業を通じ、廃棄物の再利用を日々追求しています。社員一丸となって循環型社会を目指し、「つなぐ」を合言葉にお客様に満足して頂けるよう日々邁進していきます。今後一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 **田邊 宏**



会社概要

商号・代表

有限会社タナベ 代表取締役 田邊 宏

本店・本工場

TEL.0155-67-1123 FAX.0155-67-1124
住所.北海道帯広市西23条北4丁目1-2

パーツ工場

TEL.0155-37-2208 FAX.0155-37-2240
住所.北海道帯広市西23条北5丁目1-5

資本金・従業員数

300万円、57名（2018年10月現在）

事業内容

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬、中間処理・最終処分場の建設・運営・管理、鉄・非鉄・貴金属・ガラス・プラスチック・紙等、各種資材の回収及び解体選別・加工、古物売買並びにその受託販売、建設業とび・土工工事業、中古自動車の売買、自動車リサイクルパーツ販売、輸出パーツ販売、レッカー車による自動車の移動業務、一般貨物自動車運送業、自動車・自動二輪車・電車・船舶・農機具・建設機械、精密機械器具及びそれらの部品の輸出入業・売買業、仲立業・代理業、計量証明事業、上記各号に付帯関連する一切の事業

- 1964.12** 古物商・自動車商の許可取得、先代 田邊浩一が、帯広市西 1 条南 24 丁目にて開業
- 1967.03** 工場を帯広市西 23 条北 5 丁目 1 番地に移転（自動車解体事業追加の為）、金属屑商許可取得
- 1974.12** 帯広市西 4 条南 1 丁目 2 番地 1 に本店移動
- 1995** 経営を田邊浩一より田邊宏が事業継承
- 1996.06** 産業廃棄物収集運搬業の許可取得
- 1997.08** 有限会社 タナベに組織変更
代表取締役 田邊 宏 就任
- 2003.03** 帯広市一般廃棄物収集運搬業の許可取得
- 2003.05** 特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可取得
- 2004.07** 自動車解体業を取得
- 2004.12** 産業廃棄物処分業の許可取得
- 2007.07** 第 2 種フロン類回収業者取得
- 2007.10** 計量事業者取得
- 2008.04** 第 1 種フロン類回収業者取得
- 2008.05** 新工場（本工場とし）帯広市西 23 条北 4 丁目 1-2 完成、旧工場をパーツ工場とする
- 2010.10** 自動車破砕業者取得
- 2015.12** RPF 工場完成・操業





自分が会社を動かせる

2015年、僕が入社して3年目の時にゴミから燃料を作るRPF事業を行う事が決定しました。そして僕がRPF事業の担当を任されましたが、今までタナベでは扱っていない事業です。誰も分からないし、教えてくれない状態の不安なスタートでした。正直、右や左も分からない状態でしたが、勉強会や業者への立ち合いを何度も繰り返し、

「今のメンバーで機械を動かすなら人の配置はどうあるべきか」

「作業工程はどうあれば、他の事業に負担がなく行えるのか」

などRPF事業を実現化するための自分なりの考えがだせるようになってきました。そして、たかが入社して3年目の僕の声聞き入れるだけでなく、時には「佐藤君はどう思う？」と僕の意見を役員が聞いてくれ、

**自分の考えがどんどん実現化していくのは、
なんとも言えない楽しさがありました。**

タナベは自分次第で若くても大きな事業を任せてくれます。すぐ出来る事ではないけれど、今後は自社のリサイクル率を上げたいというのが僕のタナベでの夢なので、いつか、それも自分の力で実現していきたいですね。

佐藤 匠 主任

平成 24 年入社
部署 工場内 / 産業廃棄物





とかちのリサイクル屋さん！捨てるモノ、たか〜く買い取ります！

タナベはお家にある以下の商品をたか〜く買い取ります！

(商品によっては処分代がかかることもあります)

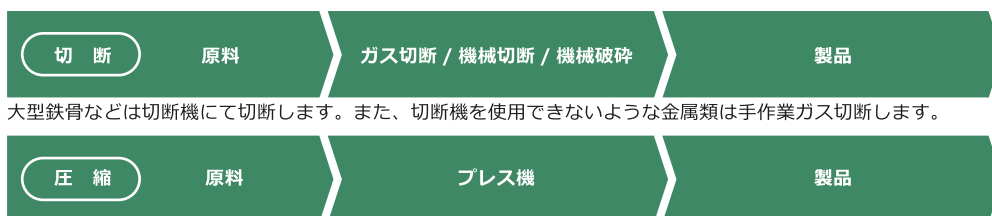
こんな商品買い取ります



廃鋼材・電線類、お鍋、金属製の家庭用品、草刈り機、自動車・廃バッテリー・燃料タンク、厨房機器、カーナビ・車付属品、焼肉台・家庭用ガスコンロ、重機類(バックホー、他)・農機具類(トラクター他)、ミシン、機械類(各種)、物干しざお、ホイール付タイヤ、ファンヒーター・ストーブ、バイク・自転車、湯沸かし器、鉄製健康器具、空き缶(アルミ・スチール)・缶詰類(洗浄済のみ)、スチール机・スチール椅子・棚・ロッカー、暖房機器類など

リサイクルの流れ

鉄リサイクル



大型鉄骨などは切断機にて切断します。また、切断機を使用できないような金属類は手作業ガス切断します。



リサイクル原料として選別された金属類は、プレス機によって取扱いやすい大きさに圧縮します。

非鉄リサイクル



エンジン・ミッション・ホイールを溶かし、アルミインゴットをつくります。



被覆線を適当な長さで切断し、被覆剥き機で被覆と生線に分離します。





車の部品も大切な資源、とことん再利用します

廃車買取・自動車中古部品販売は、帯広市を拠点とした全道市場を営業エリアとしております。(販売は全国) お客様から買い取った自動車をもう一度活用するため、解体し良質なパーツとして販売しています。さまざまな車種に対応できるよう、豊富な部品をそろえるように努めています。販売はオンラインでも対応しています。

自動車リサイクルパーツの流れ

入庫

お客様からのご依頼を受けて使用済み自動車を引き取りに伺います。入庫された車種は全て車体番号等でコンピューター管理され、各作業工程に移るまでストックされます。



生産・解体

部品生産車種 まだ使える部品の状態・機能を慎重に確認し取り外されます。外装部品、エンジン部品、電装部品など、お客様のニーズに応えられるよう細かな部品まで再生しています。

解体車種 エンジン、ラジエーター、足回り、ハーネスなどが取り外されます。



保管

車種から取り外された部品は1点1点丁寧に洗浄され、検査項目をクリアしたリサイクル部品のみが、倉庫で大切に保管されます。受注された部品がスピーディーに出荷できるよう、保管場所や保管方法も工夫しています。



受注・発送

オンラインシステムを利用し、全国200万点の在庫から即座によりよい商品をお客様にご案内できるよう努めています。遠方から受注を受けた際も、運送事故が無いよう厳重に梱包し全国へ発送しています。





建物もゴミにはさせない

我が社は家屋解体事業も行っており、そこからでた廃棄物を資源に変えています。

建設物解体は、帯広市を拠点とした十勝管内をエリアとしております。お客様からご依頼を受けた建物を、請負物件の内容に応じた適正価格で解体いたします。



循環型社会には欠かせない「運ぶ」という作業

産業廃棄物の収集・運搬は、帯広市を拠点とした十勝管内を営業エリアとしています。

お客様より依頼を受けた廃棄物を適正処理し、リサイクル出来るものは再資源として活用し、その他のものは最終処分場で処理します。

収集運搬可能な廃棄物



金属くず、木くず、廃プラスチック、陶磁器くず、ガラスくず、コンクリートくず、がれき類、汚泥、動植物性残さ、繊維くず、紙くず、廃酸、廃アルカリ、廃油、燃え殻、家電リサイクル品目、その他家電、OA機器





有限会社タナベ

本店・本工場

〒080-2463 北海道帯広市西 23 条北 4 丁目 1-2
TEL 0155-67-1123 FAX 0155-67-1124

パーツ工場

〒080-2463 北海道帯広市西 23 条北 5 丁目 1-5
TEL 0155-37-2208 FAX 0155-37-2240

ホームページ

<http://www.tanabe-recycle.com>

